

## 21世紀COEプログラム ヒアリング実施要領

平成16年3月15日  
21世紀COEプログラム委員会

### 1. 目的

研究拠点形成費補助金による「21世紀COEプログラム」の研究教育拠点を選定するため、分野別審査・評価部会の各部会（平成16年度は、革新的な学術分野部会）において、「将来構想等調書」、「拠点形成計画調書」、「研究教育活動調書」の内容等について、当該申請した学長等及び拠点リーダーに対しヒアリングを行う。

### 2. ヒアリングの進め方

#### (1) 時間の配分

学長等からの将来構想等の内容について説明	.....	} 30分	} 35分
拠点リーダーからの事業計画の内容について説明	.....		
質疑応答	.....		
まとめ	.....	5分	

時間の配分は、一応の目安であり、場合によっては説明時間の短縮をお願い致しますので、あらかじめご了承願います。

#### (2) 説明者

将来構想等の内容説明は、大学の将来構想等について責任をもって説明できる者（学長又は副学長等）とする。

拠点形成計画の説明は、拠点リーダーとする。

出席者は、拠点形成計画調書毎に学長等、拠点リーダーを含め4名以内とする。

#### (3) 説明資料

「将来構想等調書」、「拠点形成計画調書」及び「研究教育活動調書」をもとに説明することとするが、別途、図表等の資料を用いる場合は、必要最小限のものとする。

#### (4) 説明事項等（別添参照）

### 3. ヒアリング出席者の注意事項

(1) ヒアリング説明者は、当該申請ヒアリング開始時間15分前にヒアリング会場前に参集願いたいこと。

(2) 説明時間が限られているため、説明はできるだけ簡潔に行うこと。

(3) ヒアリング会場には、書画カメラ、液晶プロジェクター、パソコン(Windows)及び接続ケーブル(D-sub 15ピンケーブル)を用意してあるので、説明時に利用できること。

なお、液晶プロジェクターの使用に際しては、設定等の準備を説明時間の中で行うこととなりますので、当該説明に要する時間が制約されます。

(4) ヒアリング時に使用する追加説明資料がある場合は、ヒアリング当日に55部（整理の都合上A4判サイズとする）を用意すること。

(5) ヒアリング内容の録音は、禁止します。

### 4. ヒアリングに係る事務担当

独立行政法人日本学術振興会 研究事業部研究事業課（21世紀COEプログラム担当）

〒102-8472

東京都千代田区一番町8番地

TEL: 03-3263-1758

FAX: 03-3237-8015

## ヒアリングにおける説明事項等

(「21世紀COEプログラム」革新的な学術分野部会)

・説明(15分) 時間厳守

1. 将来構想等(説明者:大学の将来構想等について責任をもって説明できる者)  
研究教育拠点形成の実現へ向けた学内の支援体制等について
2. 研究教育活動(説明者:拠点リーダー)  
世界最高水準の研究教育拠点として必要と考えている水準と現状について
3. 拠点形成計画(説明者:拠点リーダー)  
革新的な学術分野と考えられる点はどこか  
研究を通しての大学院教育及び若手研究者の育成に係る方針について  
5年後に期待される成果について

・質疑応答(15分)

審査部会の専門委員による質疑応答(意見交換)